



* 卯月4月、桜の花の下での入学式、そして新学期です。新一年生は胸を膨らませ、第一歩を踏み出します。背負うランドセルは昔では想像もつかないカラフルな色を店頭で見かけますので、それだけ考えても男児、女児ともに自分の個性を伸ばしていくのだろうと想像できます。ランドセルは色だけではなく価格帯も幅広くあるようで、学校指定の品なら価格にそれほどの差異は無いでしょうが、スタートラインから親の貧富の差が出るというのは切ないことです。でもそんなことにはめげずに元気に、わんぱくに育ててほしいものです。

* 春の象徴の桜前線は日々北上していますが、春は気まぐれな気候が多く、南国が早いとも限らないようです。とはいえニュースを聞いてみると、毎日のように北に向かっている開花の波動が分かり、心が浮き立ちます。今年の桜は長崎の3月20日が一番の開花宣言。同日東京では標準木に4輪の開花がありました。5輪以上咲くことが条件とのことで、宣言は翌21日となりました。桜は日本人のこの時期の大きな関心事で、のどやかな山奥の山頂辺りに咲く山桜にも毎年足を運ぶ人がいるのを知る時、はらはらと散る花弁はふっと吹くと舞い上がるほど可憐なのに、なぜこんなに人の心を掴むのだろうかと思議です。外国にも桜の町が増えています。桜を愛する人が増え、紛争が無くなることに繋がりますように。

* 東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物処理を“いつでも”お受け致します。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。



東港金属株式会社
 東京都大田区京浜島2-20-4
 電話 03-3790-1751
 URL <https://www.tokometal.co.jp/>
 (見学受付)
 電話03-3790-1751 又は 各営業担当

☆ 羅針盤

鉄・非鉄スクラップ・市況からの4月予測

営業部 Y の考察



鉄スクラップ → 考察) 3月は2月の好調さを持続し、連休前の国内電炉メーカーの増産もあり、月初から上昇。東京製鉄宇都宮工場特級価格34,000円/トンスタート6日には35,000円/トン。4か月ぶりの高値になりましたが、最終的には34,500円/トン。4月は、上げどまりの兆候が見られ下がると考えられます。

銅 → 考察) 3月はLME・6,500ドル/トン台、国内銅建値770,000円/トンスタート最終的には760,000円/トン。4月に関しては、多少ですが円安傾向にあり、米国の株高から多少は上がると考えられます。

アルミ → 考察) 3月はLME1,910ドル/トン台スタート。最終的には1,920ドル/トン台に多少上昇しました。4月に関しては、発生量が減っていることから上がると考えられます。

プラスチック → 考察) 相変わらず焼却場の荷制限が続いており、処理能力の数倍のオファー来ているらしい。もはや価格の問題ではなく、出し先の確保が最重要。安価な処分場を探すより安定的に受けてもらう処分場を探すことが大事である。

3月予測の自己評価

| | | | |
|--------|---|--------|---|
| 鉄スクラップ | ○ | アルミ | × |
| 銅 | × | プラスチック | - |

☆ 羅針盤

都市鉱山

「都市鉱山」の言葉はご存知の方が多くと思います。今号は、「都市鉱山」とは何か、その名前の由来と、現在国が目指す都市鉱山研究開発の方向について、「国立研究開発法人産業技術総合研究所」の資料を引用してご紹介いたします。

携帯電話やパソコンなどの小型家電には、金や白金の他さまざまな金属が使われています。金属は元素そのものに価値があるため、製品に使用しても、量が減ったり、違う元素に変化したりはせず、その有用な価値が失われることはありません。廃棄された中に存在する有用な金属を、新たな製品の原料として再利用できるようにすれば、廃製品は有望な金属資源となります。このような廃製品中の有用金属資源を鉱山に見立て「都市鉱山」と呼んでいます。

天然金属資源の乏しい日本は、金属資源のほとんどを輸入しています。天然金属資源(特にレアメタル)の供給に対する不安が高まり、自国資源である「都市鉱山」の開発に力が注がれるようになりました。

金属は古くからリサイクルされてきたため、都市鉱山開発は簡単であると思われかもしれませんが、しかし、廃製品に含まれる金属のうち、多くのレアメタルについては、ほとんど回収されていません。レアメタルの再利用を実現させるためには、大きく2つの課題があります。

- 【課題1】消費者から使用済み製品を、経済的かつ安定的に収集。
- 【課題2】収集された廃製品から、各金属を高純度に取り出して製錬原料とする技術の確立。

2013年に小型家電リサイクル法を施行され、自治体での廃小型家電の回収が開始され、【課題1】の解決に向けて1つの突破口が開かれました。また、内閣府が発表した未来投資戦略2018には、「①電動車の普及等により、国際的に需要の増大が見込まれる有用金属の安定確保に向け、AI・ロボット技術を活用した自動選別システム、高効率な金属製錬技術等のリサイクル技術を開発し、都市鉱山からの金属リサイクルシステムの高度化を図る ②都市鉱山を活用したオリンピック・パラリンピック入賞メダルの製作等を通じ、デジタル技術の普及に伴い一層遍在化する電子機器(小型家電等)の回収システムを強化する」と明記され、【課題1】【課題2】に対して国を挙げて取り組む姿勢が示されています。

金属資源には限りがあり、将来的な供給不足は、日本だけでなく、世界全体の経済成長にとっても重要な問題です。ヨーロッパではRE(Resource Efficiency資源効率性)/CE(Circular Economy循環経済)政策に取り組むなど、金属資源循環をめぐる国際的な動きも活発です。上記【課題2】の技術の確立において、経済性は重要な条件です。

都市鉱山からの金属資源が、天然金属資源と同じ位の品質・価格にならないければ、社会に流通しません。合理的で経済的な金属循環を実現させるためには、製品を製造する動脈産業とリサイクルを行う静脈産業が連携して(=動静脈連携)技術を開発することが求められます。

(参考) <https://unit.aist.go.jp/emri/sure/about2.html>
 (紙面の都合で一部編集しております)

「独り暮らし」

生産部 糸井 剛

こんにちは、千葉工場生産部の糸井です。前回に引き続き私が経験し学んだ事を書かせていただきます。運送会社を退職した私は、埼玉にある親戚の会社に就職することになり、待ちに待った独り暮らしが始まりました。私が、住むところは二階建てアパートの二階で間取りは2DK、1人で暮らすには十分な広さで、アパートの周りにはキュウイ畑があり静かな所でした。

親戚の会社は某住宅メーカーで軽量鉄骨の建方(たてかた)と言う仕事をしていました。会社の業務は、工場から運ばれてくる柱・梁・壁・床・屋根など図面を確認しながら組み立てる作業で、2階建ての集合住宅は大きさにもよりますが2日～4日で建ち上がります。

最初の頃は何もわからず親方・先輩に怒鳴られ・叩かれながらの毎日でホームシックになり、何度も実家に帰ろうと思った事を思い出します。何だかんだで半年が過ぎ、仕事にも慣れやと自由・気まま(天国)な生活が始まりました。当時の給料は手取りで約20万位、そこから家賃・光熱費を払い残りは自由に使えるお金と言う考えでした。平日の夜は外食・出前で自炊する事をめんどくさがり、週末になれば地元の友人を家に呼び、夜になると食べきれないほどの食材・飲み物を買込み、部屋でどんちゃん騒ぎをする日々が楽しくて「まさに天国！」という感じで満喫していました。ですが部屋の掃除はろくにしておらず、2ヶ月に一度両親が部屋に来てぶつぶつ小言を言いながらも掃除をしてくれていました。感謝です。

そんな事を繰り返しながら私は二十歳になり、晴れておとなの仲間入りすることが出来ました。その頃の一番の思い出は、十八歳の時某団体に入っていた友達に頼まれ名前だけという名目で団体に所属していたことです。二十歳になり、その団体が成人祝いをやるという事で友達から電話があり「お前も来い」と言われしぶしぶ行くことにしました。代表の方とは面識があったのですがその他の方は全く知りません。緊張しながら会場(屋形船)に乗り込みました。船内には、こわもてのおじさん達がこちらを見えています(運送会社の時を思い出しました)会釈をしながら席に着くと船が動き出しおじさん達(来賓でした)の紹介が始まりました。聞いていると○○組組長△△さん・○○組組長△△さん、次々に出るわ出るわでビビりまくりの私はまた逃げるみちを考えました。ですがここは船の上、諦めた時間こえてきたのは○○警察署生活安全課○○さんの紹介でした。この時ばかりは警察が大好きになりました。無事成人祝が終り来賓の皆様が帰るのを頭を下げ見送っていた時、一人のおじさんが声を掛けてきました。「頼むぞ」と言われ、私は「はい！頑張ります」と言ってしまいました。何をがんばるのかわかりもせず、急に声を掛けられ焦った結果出た言葉でした。その後・・・風の噂でその団体は無くなったと聞きました。今では私の貴重な思い出・経験になったと思います。まだまだ始まったばかりのひとり暮らし、記憶をたどりながらいろいろな経験などを書かせて頂きます。次回もよろしくお願ひします。